ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

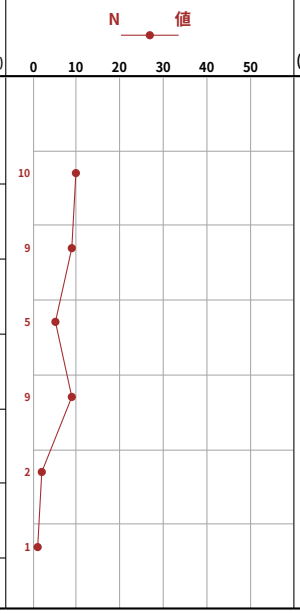
シートNO.

ボーリング名	BL-4(0.25k 川表)	調査位置				北　緯	36 ° 15 ' 38.0000 "
発 注 機 関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2009-09-28 ～ 2009-09-29	東　経	139 ° 44 ' 42.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	22.04 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 25.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	6.45 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1	19.79	2.25	2.25		盛土(砂質シルト)(BS)	暗茶褐		硬い	粘性小さい，含水少ない 微細砂を多量に混入 φ5～10mm程度の円～亜円礫点在 GL-0.80m付近，玉石点在 GL-1.85～1.90mの間，砂分優勢		
2	18.64	1.15	3.40		砂混りシルト(M-S)	暗灰		中位	粘性中位，含水やや少ない 細砂を多く混入		
3	17.54	1.10	4.50		シルト混り細砂(FS-M)	茶褐	緩い		粒径均一な細砂主体 全体に多量のシルトを混入 GL-3.90～4.50mの間，シルトをブロック状に混入		
4	15.59	1.95	6.45		砂質シルト(MS)	暗青灰		非常に軟らかい	粘性小さい，含水中位 微細砂を多量に混入，下部に従って混入量多くなる やや有機質で，全体的に軟らかい		
5											
6											

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	3	4	3	10／30
1.45				
2.15	3	3	3	9／30
2.45				
3.15	1	2	2	5／30
3.45				
4.15	3	3	3	9／30
4.45				
5.15	1／16	1／14		2／30
5.45				
6.15	00／18	1／12		1／30
6.45				



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.00	4-1	
1.70		
2.25	4-2	⊖
2.45		
3.15	4-3	⊖
3.40		
4.15	4-4	⊖
4.45		
6.15	4-5	⊖
6.45		

室内試験

掘進月日: 09/28